

生命の灯ふたたび

～脳卒中後の重い障害を越えて創った作品展～

失語症・身体麻痺などの重い障害を負った方々が、生き甲斐や、お仲間を得て、生命の輝きを取り戻して行かれる過程と、努力を重ね作り上げた書や画の作品。

会場・松戸市文化ホール TEL・047-367-7810

松戸駅西口から徒歩 3～5 分、伊勢丹隣り松戸ビル 4F、地下駐車場あり

会期・6月26日(火)～7月1日(日)、10:00-18:00

初日は 12:00 から、最終日は 16:00 まで

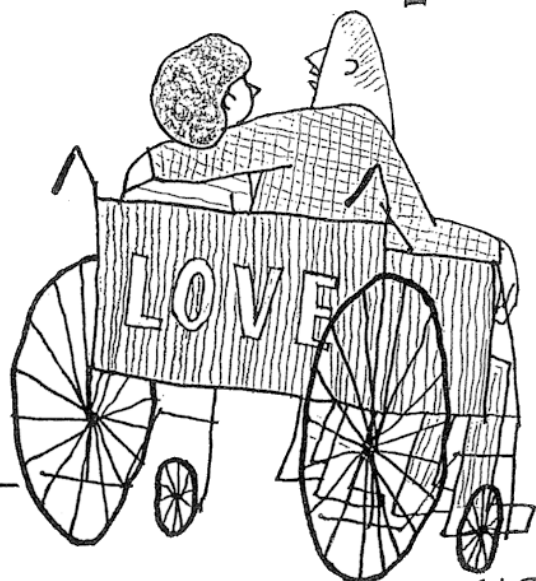


—これまでの作品展へのご感想から—

『各々の作品には「上手い」という以上に光がありました。
世界中でただ一つの作品展ですね。人間万歳！』

『経過と作品を見比べ、圧倒的な回復力に
驚嘆の一言です。

障害が重くても高齢でも適切な支えと希望
があれば奇跡は起こるのですね。』



主催 : 若葉の会、東葛失語症友の会

連絡先: 国立国府台病院・言語室(047-372-3501-内 3542)

若葉の会(047-385-4531・目黒、 047-368-7243・横張)